

拠出金名: ボスニア和平履行評議会拠出金

国際機関等名	ボスニア和平履行評議会 (英文名称・略称) Peace Implementation Council (PIC)					
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	Ⓔその他		
所轄官庁担当局課名	外務省 欧州局 中・東欧課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外 貨1 (千ドル)	外 貨2 (千ユーロ)	レ ー ト		
平成17年度	226,357		1,664	1EUR=136円	(2005年) 10	0
平成16年度	229,843		1,795	1EUR=128円	(2004年) 10	0
平成15年度	268,140		2,292	1EUR=117円	(2003年) 10	0
拠出上位5ヶ国			国際機関等の財政 (2005年度決算)			
	国 名	金額(ユーロ)	率(%)	当該年度の収入 17,338,227ユーロ		
1位	EU	8,979,489	53	当該年度の支出 16,215,632ユーロ		
2位	米国	3,727,335	22	次年度への繰越 1,122,595ユーロ		
3位	日本	1,694,243	10	会計検査機関名		
4位	ロシア	677,697	4	民間会計企業に委託		
5位	カナダ	513,356	3.03	(FW Stephens社(英企業))		
上記の率及び順位は2005年のもの				(現在の構成員の出身国:)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
<p>民生面での和平履行全般を協議するために設立されたボスニア和平履行評議会(PIC)は、その執行機関である上級代表事務所(OHR)とともに、既に10年半にわたり、ボスニア・ヘルツェゴビナ及び周辺地域の平和と安定において中心的な役割を担っている。わが国は、PICのコアである運営委員会のメンバーとして、政務局長会合、大使級会合、予算専門家会合に積極的に参加しており、また、OHRにわが国の要員をこれまで延べ10名派遣している。</p>						
<p>合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価</p>						
<p>PIC運営委員会は7月の政務局長会合において、2007年6月末にOHRを閉鎖することを原則支持。その後は、EU特別代表事務所(EUSR)に移管されることとなる。ただし正式な決定は2007年年初になる予定であり、閉鎖時期が延びる可能性もある。現在、EUSRへの移管に向け、OHRの規模縮小が行われている。わが国もOHRのEUSRへの移管及びそれに向けたOHRの規模縮小に基づく予算削減を支持している。</p>						
	うち	1人 0人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率		303人 0.3%	
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
<p>現在OHRに派遣中のわが国の任期は2007年4月までとなっている(OHR閉鎖まで延長の可能性あり)となっているが、OHRが閉鎖されEUSR事務所に引き継がれた後には、わが国の要員を新たにEU特別代表事務所に派遣することは現段階では想定していない。</p>						

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2003年～2005年)。